

| No. | 資料コード     | 書名               | 巻次 | 副書名                     | 著者名         | 出版者    | 分類       | 場所 | シリーズ          | 備考   |
|-----|-----------|------------------|----|-------------------------|-------------|--------|----------|----|---------------|--|
| 1   | 920273638 | 手毬と鉢の子           |    | 良寛物語                    | 新美 南吉 // 著  | 中日新聞社  | 188 /リ / | 児童 |               | 童話作家・新美南吉の長編作品「手毬と鉢の子」を現代かな使いに改めて収録。子どもを愛し、朴訥とした人生を生きた良寛の幼少期から老年期までを温かな筆致の17のエピソードで綴る。   |
| 2   | 920295912 | ひがん花の赤いじゅうたん     |    | 小栗大造と童話作家・新美南吉の〈平和〉への祈り | 宮内 純子 // 著  | くもん出版  | 289 /オ / | 児童 |               | 童話作家・新美南吉が生まれ育った、愛知県半田市岩滑。この町の北側を流れる川の土手を、秋の一時期、真っ赤に染めるひがん花。その景色は、ひとりのおじいさんの、ある「思い」から始まったのです…。戦争と平和を考える本。                                      |
| 3   | 920275716 | 10分で読めるどうぶつ物語    |    |                         | 横山 洋子 // 選  | 学研教育出版 | 480 /ジ / | 児童 |               | 新美南吉や椋鳩十の動物名作、動物を題材にした韓国の民話、本当にあった話、生き物の命輝く詩など、動物をテーマに厳選した短編10作品を収録。イラストも豊富で飽きずに読めます。朝の10分間読書に最適。  |
| 4   | 920255023 | 未来へむかう心が育つおはなし   |    |                         | 主婦の友社 // 編  | 主婦の友社  | 908 /ミ / | 児童 | 頭のいい子を育てる     | 未知の世界へとびこんでいく勇気、失敗をしてもくじけずに立ちあがってまた進もうとするたくましさ。未来へむかう心が育つおはなしを収録。物語から学ぶ教訓や、読み方のアドバイスも掲載する。(「てぶくろをかいに」(新美南吉 // 作)収録。)                           |
| 5   | 920282571 | ユーモアを楽しむ心が育つおはなし |    |                         | 主婦の友社 // 編  | 主婦の友社  | 908 /ユ / | 児童 | 頭のいい子を育てる     | 落語や狂言から、異国情緒たっぷりの外国のおもしろ話、現代の詩人や作家による作品まで、ユーモアを楽しむ心が育つ、子どものためのおはなしを収録。物語から学ぶ教訓、読み方のアドバイスも掲載する。(「小僧さんのお経」「赤いろうそく」「もうすぐお母さん」(新美南吉 // 作または原作)収録。) |
| 6   | 920279973 | 新美南吉ものがたり        |    |                         | 楠木 しげお // 著 | 銀の鈴社   | 910 /ニ / | 児童 | ジュニア・ノンフィクション | 「ごん狐」「手袋を買いこ」などの童話や詩を残した新美南吉。生い立ちから文学への道を志した少年時代、東京への遊学、高等女学校での教師就任、その後も童話を書き続け29歳で亡くなるまでの生涯を紹介する。   |

| No. | 資料コード     | 書名              | 巻次 | 副書名                         | 著者名         | 出版者      | 分類       | 場所 | シリーズ            | 備考  |
|-----|-----------|-----------------|----|-----------------------------|-------------|----------|----------|----|-----------------|---|
| 7   | 920344421 | 手ぶくろを買いに／ごんぎつね  |    | ほか 花のき村と盗人たち／決闘／でんでんむしのかなしみ | 新美 南吉 // 作  | 学研プラス    | 913 /ニ / | 児童 | 10歳までに読みたい日本名作  | 何度も読みたい感動の名作5話を、小学生が楽しめるように文章やさし絵などを工夫して収録。お話図解「物語ナビ」つき。  |
| 8   | 920317880 | あめ玉・でんでんむしのかなしみ |    |                             | 新美 南吉 // 作  | 岩崎書店     | 913 /ニ / | 児童 | はじめてよむ日本の名作絵どうわ | 渡し船に、2人の子どもを連れた女の旅人と侍が乗った。子どもたちがあめ玉を欲しがすが、あめ玉は1つしかなくて…。新美南吉の名作童話「あめ玉」「でんでんむしのかなしみ」を収録。難しい表現や言葉には脚注をつける。 |
| 9   | 920259041 | おじいさんのランプ       |    | 新美南吉童話集                     | 新美 /南吉 // 著 | 偕成社      | 913 /ニ / | 児童 | 偕成社文庫           |   |
| 10  | 920211083 | おじいさんのランプ       |    |                             | 新美 /南吉 // 著 | 日本図書センター | 913 /ニ / | 児童 | わくわく！名作童話館      | 世代を超えて読みつがれ、人びとに親しまれてきた日本の名作シリーズ。第6巻は、文明開化のなかで葛藤する主人公・巳之助を描いた新美南吉の代表作「おじいさんのランプ」を含む7篇を収めた童話集。           |
| 11  | 920126521 | 花のき村と盗人たち       |    |                             | 新美 /南吉 // 作 | 小峰書店     | 913 /ニ / | 児童 | 新美南吉童話傑作選       | 大日本図書刊「校定・新美南吉全集」を定本として、現代の子どもたちに読みやすいよう新字、新仮名遣いにしたシリーズ。「花のき村と盗人たち」「百姓の足、坊さんの足」「和太郎さんと牛」の3編を収録。         |
| 12  | 920126513 | ごん狐             |    |                             | 新美 /南吉 // 作 | 小峰書店     | 913 /ニ / | 児童 | 新美南吉童話傑作選       | 大日本図書刊「校定・新美南吉全集」を定本として、現代の子どもたちに読みやすいよう新字、新仮名遣いにしたシリーズ。「手袋を買いに」「ごん狐」「狐」「巨男の話」「張紅倫」「鳥右工門諸国をめぐる」の6編を収録。  |

| No. | 資料コード     | 書名          | 巻次  | 副書名       | 著者名        | 出版者   | 分類       | 場所 | シリーズ     | 備考   |
|-----|-----------|-------------|-----|-----------|------------|-------|----------|----|----------|--|
| 13  | 920126505 | おじいさんのランプ   |     |           | 新美／南吉 // 作 | 小峰書店  | 913 /ニ / | 児童 |          | 大日本図書刊「校定・新美南吉全集」を定本として、現代の子どもたちに読みやすいよう新字、新仮名遣いにしたシリーズ。「牛をつないだ樫の木」「うた時計」「最後の胡弓ひき」「おじいさんのランプ」の4編を収録。 |
| 14  | 920062023 | でんでんむしのかなしみ |     |           | 新美／南吉 // 作 | 大日本図書 | 913 /ニ / | 児童 |          | 「かなしみはだれでももっているのだ。わたしばかりではないのだ。わたしはわたしのかなしみをこらえていかなきゃならない」表題作のほか、「里の春、山の春」「木の祭り」「でんでんむし」を収録。         |
| 15  | 920260031 | ごんぎつね       |     | 新美南吉童話集   | 新美／南吉 // 著 | 偕成社   | 913 /ニ / | 児童 | 偕成社文庫    |  |
| 16  | 920013265 | 新美南吉童話全集    | 第3巻 | うた時計      | 新美／南吉 // 著 | 大日本図書 | 913 /ニ / | 児童 |          |  |
| 17  | 920013273 | 新美南吉童話全集    | 第2巻 | おじいさんのランプ | 新美／南吉 // 著 | 大日本図書 | 913 /ニ / | 児童 |          |  |
| 18  | 920045069 | あかいろうそく     |     |           | 新美／南吉 // 作 | 大日本図書 | 913 /ニ / | 児童 | 新美南吉童話選集 |  |

| No. | 資料コード     | 書名           | 巻次 | 副書名   | 著者名                         | 出版者    | 分類         | 場所 | シリーズ               | 備考   |
|-----|-----------|--------------|----|-------|-----------------------------|--------|------------|----|--------------------|--|
| 19  | 920129897 | 日本の名作童話      | 2  | ごんぎつね | 新美／南吉 // 作<br>小沢／良吉 // 絵    | 岩崎書店   | 913 /ニ /2  | 児童 |                    | いたずら好きのごんぎつね。ある日兵十からうなぎを一匹失敬するが、兵十の母親が死んだことを知り、毎日いわしやきのこを兵十の家に置いていった。兵十は不思議に思うが、ある日くりを持ってきたごんを見かけ、鉄砲をとる。 |
| 20  | 920196631 | ホッタラケの島 狐の民話 |    |       | 金治／直美 // 再話                 | 角川学芸出版 | 913 /ホ /   | 児童 |                    | おさん山に人間のかみの毛を食べてしまう狐がいた。村人たちが恐れる中、のんきな亀吉は山へと向かうが…。2009年8月公開映画「ホッタラケの島」のモチーフとなった、狐に関する民話を全国から集めたもの。       |
| 21  | 920003506 | 少年少女日本文学館    | 15 | ごんぎつね | 新美／南吉 // 著<br>夕鶴 木下／順二 // 著 | 講談社    | 918 // /15 | 児童 |                    |  |
| 22  | 920084175 | 新日本少年少女文学全集  | 35 |       | 新美／南吉 // 著                  | ポプラ社   | 918 /シ /35 | 書庫 |                    |  |
| 23  | 920037488 | きつねのつかい      |    |       | 新美／南吉 // 原作                 | 童心社    | C /キ /     | 児童 | ほのぼの新美南吉ランド        | 紙芝居  |
| 24  | 921002234 | くじらのしま       |    |       | 新美／南吉 // 原作                 | 童心社    | C /ク /     | 児童 | 童心社のベスト紙芝居/おもしろ民話選 |  |

| No. | 資料コード     | 書名          | 巻次 | 副書名 | 著者名         | 出版者  | 分類        | 場所 | シリーズ        | 備考  |
|-----|-----------|-------------|----|-----|-------------|------|-----------|----|-------------|---|
| 25  | 920037439 | ごんぎつね       |    |     | 新美／南吉 // 原作 | 童心社  | C / コ /   | 児童 | ほのぼの新美南吉ランド | 紙芝居   |
| 26  | 920250362 | 手ぶくろを買いに    |    |     | 新美／南吉 // 原作 | 鈴木出版 | C / テ /   | 児童 | 名作児童文学紙芝居   | 寒い冬がやって来て、母ぎつねは、子ぎつねにあたたかい毛糸の手ぶくろを買ってやろうと思いました。その夜、母ぎつねは子ぎつねの片手を人間の手に変えると、その手に白銅貨をにぎらせ、人間たちのいる町へ送り出しました…。 |
| 27  | 920037462 | てぶくろをかいに    |    |     | 新美／南吉 // 原作 | 童心社  | C / テ /   | 児童 | ほのぼの新美南吉ランド | 紙芝居   |
| 28  | 920037470 | ぬすびととこひつじ   |    |     | 新美／南吉 // 原作 | 童心社  | C / ヌ /   | 児童 | ほのぼの新美南吉ランド | 紙芝居   |
| 29  | 920037447 | 花のき村とぬすびとたち | 前編 |     | 新美／南吉 // 原作 | 童心社  | C / ハ / 1 | 児童 | ほのぼの新美南吉ランド | 紙芝居   |
| 30  | 920037454 | 花のき村とぬすびとたち | 後編 |     | 新美／南吉 // 原作 | 童心社  | C / ハ / 2 | 児童 | ほのぼの新美南吉ランド | 紙芝居   |

| No. | 資料コード     | 書名          | 巻次 | 副書名 | 著者名          | 出版者       | 分類      | 場所 | シリーズ                    | 備考  |
|-----|-----------|-------------|----|-----|--------------|-----------|---------|----|-------------------------|---|
| 31  | 920349388 | あかいろうそく     |    |     | 新美 南吉 // 作   | 金の星社      | E / I / | 児童 | 大人になっても忘れたくないもともようこ名作絵本 | さるがもってきた「はなび」に火をつけて、動物たちがドキドキしながら待っていると…。山の動物たちのそれぞれのしぐさがユーモラスな新美南吉の名作を、いもようこが描いた絵本。                      |
| 32  | 920347085 | がちょうのたんじょうび |    |     | 新美 南吉 // 作   | 金の星社      | E / I / | 児童 | 大人になっても忘れたくないもともようこ名作絵本 | 今日は、がちょうの誕生日。でも、いたちはおならがくさいので、よびたくありません。そこで、「今日だけはおならをしないでください」と、いたちをお願いして…。新美南吉の名作をいもようこが描いた絵本。          |
| 33  | 920153749 | ごんぎつね       |    |     | 新美 / 南吉 // 作 | ひさかたチャイルド | E / I / | 児童 |                         | ひとりぼっちで山に住んでいた子ぎつねのごんは、いたずらばかり。ある日、兵十が捕まえた魚やうなぎをわざと逃がしてしまいます。あとから、病気のおつかあのための魚だと知ったごんは…。かなしくもやさしい南吉童話の絵本。 |
| 34  | 920287984 | ごんぎつね       |    |     | 新美 南吉 // 作   | 大日本図書     | E / I / | 児童 | 絵本・新美南吉の世界              | ごんぎつねは、ひとりぼっちの小ぎつねで、しだのいっばい繁った森の中に、穴を掘って住んでいました…。貧しい兵十ときつねとのふれあいを描く。小学校低学年から大人まで幅広く楽しめる清新な南吉絵本。           |
| 35  | 920170602 | でんでんむし      |    |     | 新美 / 南吉 // 作 | ハッピーオウル社  | E / オ / | 児童 | おはなしのほん                 | 大きなでんでんむしの背中に、生まれたばかりのでんでんむしが乗っていました。小さな小さな、透きとおるようなでんでんむしでした。みずみずしく透明感あふれる、いのちを描いた絵本。                    |
| 36  | 920288016 | きつね         |    |     | 新美 南吉 // 作   | 大日本図書     | E / カ / | 児童 | 絵本・新美南吉の世界              | 晩げに新しいげたをおろすときつねがつく。お祭りの夜に新しいげたを買った文六ちゃんにおばあさんがいました。お祭りの帰り道、文六ちゃんがコンとせきをして…。小学校低学年から大人まで幅広く楽しめる清新な南吉絵本。   |

| No. | 資料コード     | 書名         | 巻次 | 副書名 | 著者名        | 出版者 | 分類     | 場所 | シリーズ     | 備考   |
|-----|-----------|------------|----|-----|------------|-----|--------|----|----------|--|
| 37  | 920262847 | てぶくろをかいに   |    |     | 新美／南吉 // 作 | 講談社 | E /カ / | 児童 | 講談社の名作絵本 | 「お母ちゃん、おててが冷たい、おててがちんちんする」冷たい雪でぼたん色になった子ぎつねの手を見て、母さんぎつねは手袋を買ってあげたいと思います。子ぎつねはひとりで町へ手袋を買いに行くことになりましたが…。 |
| 38  | 920262839 | ごんぎつね      |    |     | 新美／南吉 // 作 | 講談社 | E /カ / | 児童 | 講談社の名作絵本 | 両親のいない子狐の「ごん」は、村へ出ていたずらばかりして、村人を困らせていました。ある日、兵十が、病気のお母さんのために捕まえたうなぎを、いたずらでとってしまいます。ごんは、罪のつくないをするのですが…。 |
| 39  | 920365285 | 去年の木       |    |     | 新美 南吉 // 文 | 三恵社 | E /キ / | 児童 |          | あるところに仲良しの大きな木と、一羽の小鳥がいました。冬が近づくと小鳥は南へ飛んでいき、春に再び、木を訪ねてやってくると、そこには切り株が残っているだけ。ひどく悲しかった小鳥が、木の行方を探すと…。    |
| 40  | 920072360 | ごんぎつね      |    |     | 新美／南吉 // 作 | 偕成社 | E /ク / | 児童 | 日本の童話名作選 |  |
| 41  | 921011706 | 手ぶくろを買いに   |    |     | 新美／南吉 // 作 | 偕成社 | E /ク / | 児童 | 日本の童話名作選 | 毛糸の手袋を買ってやろうと思った母狐は、子狐の片手を人の手にかえ、町へ送り出しました。新美南吉がその生涯をかけて追求したテーマを黒井健が絵本化。                               |
| 42  | 920319746 | こぞうさんのおきょう |    |     | 新美 南吉 // 作 | 新樹社 | E /ス / | 児童 |          | うさぎが教えてくれたお経を、そのまま仏さまにあげてしまうこぞうさんと、それを真正面から受け止めてくれた檀家の人びとを描く。ユーモアと善意にあふれた、新美南吉の幼年童話。                   |

| No. | 資料コード     | 書名         | 巻次 | 副書名 | 著者名        | 出版者    | 分類      | 場所 | シリーズ     | 備考   |
|-----|-----------|------------|----|-----|------------|--------|---------|----|----------|--|
| 43  | 920319332 | ひろったらっぱ    |    |     | 新美 南吉 // 作 | 新樹社    | E / ス / | 児童 |          | 戦場で手柄をたてようと出かけた男。ところが、途中で戦争のために田畑を荒らされて打ちひしがれている村人の姿を見て…。言論弾圧の強まる暗い時代に抗してこの作品を書いた新美南吉の“非戦”の思いがこもった絵本。    |
| 44  | 920301389 | 里の春、山の春    |    |     | 新美 南吉 // 作 | 新樹社    | E / ス / | 児童 | くもんの児童文学 | 生まれてまだ1年にもならない坊やの鹿は、春とはどんなものか知りませんでした。ある日、坊やの鹿が「ぼおん」という柔らかな音に誘われて、山を下りていくと…。心があたたかくなる新美南吉の童話。            |
| 45  | 920292760 | げたにばける     |    |     | 新美 南吉 // 作 | 新樹社    | E / ス / | 児童 |          | 子どものためきが、げたにばけました。そのげたをおさむらいさんがはいて、歩きだしました。さあ、たいへん。母さんたぬきも、はらはら、どきどき。ほほえみがうかぶ、新美南吉の童話。                   |
| 46  | 920284692 | うまやのそばのなたね |    |     | 新美 南吉 // 作 | 新樹社    | E / ス / | 児童 |          | うまやの窓の外の菜種のつぼみたちは、春が近づくとだんだんふくらんでいき…。新美南吉が故郷の菜の花畑に思いを馳せながら、生まれてくる小さないのちたちに慈愛に満ちたまなざしをそそいだ、おだやかであたたかい作品。  |
| 47  | 920270253 | にひきのかえる    |    |     | 新美 南吉 // 作 | 新樹社    | E / ス / | 児童 |          | けんかをしていた緑のかえりと黄色のかえるは、冬がやってきたことを知ると、「春になったら勝負をつける」と約束して土の中にもぐりますが…。争いが和解に変わっていくことの大切さを語りかける、新美南吉の絵本。     |
| 48  | 920360344 | かこのしょうばい   |    |     | 新美 南吉 // 文 | 安城市図書館 | E / タ / | 児童 |          | かには床屋を始めましたが、一人もお客さんがきません。そこでかには海に行き、たこに「床屋ですがご用はありませんか」とよびかけますが、毛のないこの頭を刈ることはできません。次に山へ行くと、そこにはたぬきがいて…。 |

| No. | 資料コード                  | 書名          | 巻次 | 副書名 | 著者名          | 出版者       | 分類               | 場所 | シリーズ        | 備考   |
|-----|------------------------|-------------|----|-----|--------------|-----------|------------------|----|-------------|--|
| 49  | 920288024              | 巨男(おおおとこ)の話 |    |     | 新美 南吉 // 作   | 大日本図書     | E /ツ /           | 児童 | 絵本・新美南吉の世界  | 巨男とお母さんの魔女は、遠くの森の中に住んでいました。ある日、お姫様と侍女たちが道に迷って巨男の家に行くと、魔女が魔法でお姫様を白鳥に変えてしまい…。小学校低学年から大人まで幅広く楽しめる清新な南吉絵本。   |
| 50  | 920287992              | のら犬         |    |     | 新美 南吉 // 作   | 大日本図書     | E /ツ /           | 児童 | 絵本・新美南吉の世界  | 常念御坊は、碁がなにより好きでした。今日も、隣村の檀家へ法事で呼ばれてきて、お昼過ぎから碁を打ちつけ、日がかげってきたので、びっくりして腰を上げました…。小学校低学年から大人まで幅広く楽しめる清新な南吉絵本。 |
| 51  | 920350816              | 手ぶくろを買いに    |    |     | 新美 南吉 // 作   | あすなろ書房    | E /ト /           | 児童 |             | 生まれてはじめて雪を見て、そのまぶしさと冷たさにびっくりした子ぎつね。かあさんぎつねから白銅貨をもらって、毛糸の手ぶくろを買いに町へ行くと…。新美南吉の珠玉の物語を、画家・といかが絵本化。           |
| 52  | 920122785              | あめだま        |    |     | 新美 / 南吉 // 作 | につけん教育出版社 | E /ナ /           | 児童 |             | 心やさしい武士やさむらいが登場する「あめだま」と「げたにばける」の2作品を収録。新美南吉の、もぎたてのくだものようにみずみずしい幼年童話絵本。                                  |
| 53  | 920072600<br>920046380 | 狐           |    |     | 新美 / 南吉 // 作 | 借成社       | E /ナ /<br>E /ナ / | 児童 | 日本の童話名作選    | 月夜の晩、文六が下駄を買いにいくと、お婆さんが「晩に新しい下駄をおろすと、狐がつく」といいました。下駄屋のお婆さんがおまじないをしてくれましたが、文六は本当に狐がつくのでは…と心配でたまりません。       |
| 54  | 920323912              | げたにばける      |    |     | 新美 南吉 // 作   | 鈴木出版      | E /ニ /           | 児童 | ひまわりえほんシリーズ | お母さんのたぬきからばけることを教わっていた、こどものたぬき。げたにばけて、木の下に転がっていると、げたの緒を切って困っているさむらいがやってきました。さむらいは、こもたぬきのばけたげたを履いて歩きだし…。  |

| No. | 資料コード                               | 書名                    | 巻次 | 副書名            | 著者名              | 出版者      | 分類                            | 場所       | シリーズ        | 備考  |
|-----|-------------------------------------|-----------------------|----|----------------|------------------|----------|-------------------------------|----------|-------------|---|
| 55  | 920288008                           | てぶくろを買いに              |    |                | 新美 南吉 // 作       | 大日本図書    | E / 七 /                       | 児童       | 絵本・新美南吉の世界  | ある朝、ほら穴から子どものきつねが出ようとしましたが、「あっ」と叫んで眼を押さえながら、母さんぎつねのところへ転がってきました…。小学校低学年から大人まで幅広く楽しめる清新な南吉絵本。                      |
| 56  | 920204062<br>920042173<br>920015070 | ごんぎつね                 |    |                | にいみ / なんきち // ぶん | ポプラ社     | E / ミ /<br>E / ミ /<br>E / ミ / | 児童<br>書庫 | おはなし名作絵本    |   |
| 57  | 920247822                           | かにのしょうばい              |    |                | 新美 / 南吉 // 作     | 鈴木出版     | E / ヤ /                       | 児童       | ひまわりえほんシリーズ | いろいろ考えて、かには床屋を始めました。けれど、ひとりもお客さんがやってきません。かにはお客さんを探して海に行きますが、毛のないかさんの頭は刈れません。次に山へ行くと、そこにはたぬきがいて…。                  |
| 58  | 920272200                           | 二ひきのかえる               |    |                | 新美 南吉 // 文       | 安城市中央図書館 | E / ワ /                       | 児童       |             | 緑のかえると黄色のかえるがけんかをはじめました。冬が来たことに気づいた二ひきは「春になったら勝負をつける」と、それぞれ冬眠しますが…。平成24年度「新美南吉絵本大賞」大賞の渡辺美智雄が描く「二ひきのかえる」。          |
| 59  | 921001665<br>920204096<br>920015062 | てぶくろをかいに              |    |                | にいみ / なんきち // ぶん | ポプラ社     | E / ワ /<br>E / ワ /<br>E / ワ / | 児童<br>書庫 | おはなし名作絵本    |   |
| 60  | 920102860                           | 歴史人物アルバム日本をつくった人たち大集合 | 5  | 大正・昭和・平成時代の50人 | PHP研究所 // 編      | PHP研究所   | G 210 / レ / 4                 | 児童       |             | 日本の歴史に登場する、古代から現代までの重要人物265人を取り上げ、たくさんの写真やイラストとともにわかりやすく解説したシリーズ。第5巻では寺田寅彦、芥川竜之介、松下幸之助、本田宗一郎など52人を取りあげる。(新美南吉含む。) |

| No. | 資料コード     | 書名          | 巻次 | 副書名       | 著者名        | 出版者       | 分類           | 場所 | シリーズ | 備考  |
|-----|-----------|-------------|----|-----------|------------|-----------|--------------|----|------|---|
| 61  | 920251816 | ごんぎつね       |    |           | 新美／南吉 // 作 | あすなろ書房    | S4 E /カ /    | 児童 |      | 光村図書の国語教科書「ごんぎつね」のさし絵を30年間描き続けてきた絵本作家による文学絵本。ひとりぼっちの小ぎつね、ごんの心情を独自の画法で、心をこめて丁寧に描き出す。           |
| 62  | 920135506 | がちょうのたんじょうび |    |           | 新美／南吉 // 作 | につけん教育出版社 | S4 E /ク /    | 児童 |      | がちょうの誕生日パーティに、いたちを招くかどうか、動物たちには悩ましいのです。何しろ、おならの名人なんですから…。新美南吉のユーモアとペースにあふれる名作2編を収録。           |
| 63  | 920259249 | 木のまつり       |    |           | 新美／南吉 // 作 | 新樹社       | S4 E /ス /    | 児童 |      | 原っぱの木に白い花がいっぱい咲いたら、チョウもホタルも集まってきて、賑やかなおまつりが始まります! あたらしい新美南吉と出あえる、美しく楽しいメルヘンの絵本。               |
| 64  | 920246006 | でんでんむしのかなしみ |    |           | 新美／南吉 // 文 | 新樹社       | S4 E /ス /    | 児童 |      | ある日、でんでんむしは、気がつきました。かなしみは誰でも持っているのだ。わたしばかりではないのだ…。悲しみをこらえ続けるその向こうに、他人を思いやる優しさや愛が生まれることを伝える絵本。 |
| 65  | 920261567 | 新美南吉童話集     | 1  | ごん狐       | 新美 南吉 // 著 | 大日本図書     | S5 913 /ニ /1 | 児童 |      | 児童文学者・新美南吉の全貌に近づける、代表作を集成した童話集全3巻。「ごん狐」「おじいさんのランプ」「花のき村と盗人たち」「手袋を買いに」などを収録。年譜、写真資料等も掲載する。     |
| 66  | 920261575 | 新美南吉童話集     | 2  | おじいさんのランプ | 新美 南吉 // 著 | 大日本図書     | S5 913 /ニ /2 | 児童 |      | 新美南吉(にいみ・なんきち)1913～43年。愛知県生まれ。東京外国語学校で英文学を学ぶ。児童文学者。作品に「手袋を買いに」など。                             |

| No. | 資料コード     | 書名      | 巻次 | 副書名       | 著者名        | 出版者   | 分類              | 場所 | シリーズ | 備考  |
|-----|-----------|---------|----|-----------|------------|-------|-----------------|----|------|---|
| 67  | 920261583 | 新美南吉童話集 | 3  | 花のき村と盗人たち | 新美 南吉 // 著 | 大日本図書 | S5 913 /ニ<br>/3 | 児童 |      | 新美南吉(にいみ・なんきち)1913～43年。愛知県生まれ。東京外国語学校で英文学を学ぶ。児童文学者。作品に「手袋を買いに」など。 |